



イエ～イリ 家入

いえいり ときはる

家入 時治 赤穂市議会議員 5期

・議会運営委員会委員・総務文教委員会委員・市民病院経営改善調査特別委員会委員・赤穂市監査委員他

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲5丁目45-2 電話 090-4560-5427

まじめに こつこつ 一歩ずつ
誠実・堅実・着実

【2・3月の市政・議会の主な動き】 R6年度一般会計から市民病院一時借入金返済に5億円追加補正

1. 大多数の議員が市民病院の経営改善を賛す

2/12(水)令和7年第1回定例議会が開会し、R6年度関係議案の説明を受けました。翌13日は、R7年度施政方針市長演説、各会計予算案や条例の一部改正案などの説明を受け、2/26(水)、2/27(木)に各会派代表質問・一般質問が行われ、各常任委員会の審査を経て3/12(水)全議案可決し閉会しました。

(1) 令和6年度関係

2/18(火)令和6年度一般会計補正予算、病院事業会計補正予算や職員の特務手当に関する条例の一部改正について質しました。

企業会計である赤穂市病院事業会計は、一時借入金の年度内返済金7億円の内、5億円が不足し、市の一般会計から5億円を追加繰入して返済することについて質疑しました。



病院事業会計には、国の交付税措置により約4億5千万円が一般会計を通して繰り入れられています。さらに一般会計から経営改善として3億円繰入しています。その上に今回一般会計から5億円を追加繰入することは、市民への行政サービスが低下し、市民病院を利用しない市民にとっては、他の医療機関に医療費を払って、市民病院にも支払いしていることとなります。市長の考え方を質し、令和6年度末の一時借入金の返済はやむなく、賛成しました。

特殊勤務手当の、「危険な地域に派遣……」については、危険な地域に職員を派遣するという考え方・表現は認められず、「作業環境の著しく厳しい地域と改めるべきと提言しましたが受け入れられず、この議案には反対しました。

特殊勤務手当の、「危険な地域に派遣……」については、危険な地域に職員を派遣するという考え方・表現は認められず、「作業環境の著しく厳しい地域と改めるべきと提言しましたが受け入れられず、この議案には反対しました。

(2) 令和7年度関係

市長の施政方針演説や各会計当初予算案等について、2/27(木)会派代表質問を行いました。

私の担当部分は、

- ①子育て環境・施策のPR、情報発信について
- ②赤穂市民病院の経営改善と一般会計からの繰入金について

【以下は私の考え方】

赤穂市民病院は200床以上(360床)の地域医療支援病院の指定を受けているため、厚労省の方針により、医療従事者の働き方改革と患者の待ち時間削減を目的に、紹介状のない初診患者は、診療費以外に選定療養費7,700円が課されることが重荷になっています。

また、元・脳神経外科医(現在刑事裁判となっている)による連続医療事故で、未だに信頼性が回復せず、患者数が激減し、経営改善は行き詰っています。

立て直しには現在の病院事業形態を見直す必要があると私は考えます。その判断責任者は、病院開設者である市長にあります。

- ③周辺地域の公共交通の利便性の向上について
- ④飼い主のいない猫対策事業について
- ⑤中学校部活動の地域移行における具体的な課題と練習場の確保と改善について
- ⑥アフタースクール整備事業について です。

会派代表質問の各項目に対する答弁受け、議案に関しては、総務文教委員会において、関係部分を慎重審議しました。早期の市民病院の経営形態見直し、一般会計から市民病院への繰出し金についても、市民への説明責任を果たすことを市長が明言したこと、税金の見直し内容等を質し、全議案に賛成しました。



家入 時治 議員

【2・3月の主な議員活動】 活動報告書号外作成、ポスティングや「家入時治を活用する会」の政治活動

2/19(水)及び3/7(金)に活動報告書号外 B4 サイズ両面カラーを作成、合計11,000枚をネット印刷し、各戸へ配布中です。

これからも「明日の赤穂をあなたと創る」をモットーに、

今後も誠実・堅実・着実に取り組む内容、この4年間の安全・生活改善の一部紹介や5期20年間の市民相談内容の分類・件数表などを掲載しています。

【2月の市民相談】 育休退園制度、医療の安全・市民病院の経営改善、高取峠トンネル化など16件